

評価結果報告書

地域密着型サービスの外部評価項目構成

	項目数
I. 理念に基づく運営	11
1. 理念の共有	2
2. 地域との支えあい	1
3. 理念を実践するための制度の理解と活用	3
4. 理念を実践するための体制	3
5. 人材の育成と支援	2
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援	2
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応	1
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援	1
III. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント	6
1. 一人ひとりの把握	1
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し	2
3. 多機能性を活かした柔軟な支援	1
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働	2
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援	11
1. その人らしい暮らしの支援	9
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり	2
合計	30

事業所番号	3970500249
法人名	有限会社 三愛商事
事業所名	グループホーム すずらん
訪問調査日	平成21年1月20日
評価確定日	平成21年4月16日
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会

○項目番号について

外部評価は30項目です。

「外部」の列にある項目番号は、外部評価の通し番号です。

「自己」の列にある項目番号は、自己評価に該当する番号です。参考にしてください。

番号に網掛けのある項目は、地域密着型サービスを実施する上で重要と思われる重点項目です。この項目は、概要表の「重点項目の取り組み状況」欄に実施状況を集約して記載しています。

○記入方法

[取り組みの事実]

ヒアリングや観察などを通して確認できた事実を客観的に記入しています。

[取り組みを期待したい項目]

確認された事実から、今後、さらに工夫や改善に向けた取り組みを期待したい項目に○をつけています。

[取り組みを期待したい内容]

「取り組みを期待したい項目」で○をつけた項目について、具体的な改善課題や取り組みが期待される内容を記入しています。

○用語の説明

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含みます。

家 族 = 家族に限定しています。

運営者 = 事業所の経営・運営の実際の決定権を持つ、管理者より上位の役職者（経営者と同義）を指します。経営者が管理者をかねる場合は、その人を指します。

職員 = 管理者および常勤職員、非常勤職員、パート等事業所で実務につくすべての人を含みます。

チーム = 管理者・職員はもとより、家族等、かかりつけ医、包括支援センターの職員等、事業所以外のメンバーも含めて利用者を支えている関係者を含みます。

1. 評価結果概要表

【評価実施概要】

事業所番号	3970500249		
法人名	有限会社 三愛商事		
事業所名	グループホーム すずらん		
所在地 (電話番号)	土佐市高岡町甲1684 (電話)088-854-1520		
評価機関名	社会福祉法人 高知県社会福祉協議会		
所在地	高知市朝倉戊375-1高知県立ふくし交流プラザ内		
訪問調査日	平成21年1月20日	評価確定日	平成21年4月16日

【情報提供票より】(平成20年12月24日事業所記入)

(1)組織概要

開設年月日	平成15年9月1日		
ユニット数	1 ユニット	利用定員数計	9人
職員数	11人	常勤4人、非常勤7人、常勤換算7.8人	

(2)建物概要

建物形態	併設 <input checked="" type="radio"/> 単独	<input checked="" type="radio"/> 新築 / 改築
建物構造	木造	
	平屋 建ての	階 ~ 1 階部分

(3)利用料金等(介護保険自己負担分を除く)

家賃(平均月額)	30,000 円	その他の経費(月額)	16,000 円
敷金	有(円)	<input checked="" type="radio"/> 無	
保証金の有無 (入居一時金含む)	有(円)	有りの場合 償却の有無	有/無
食材料費	朝食	円	昼食 円
	夕食	円	おやつ 円
	または1日当たり 1,000 円		

(4)利用者の概要(12月24日現在)

利用者人数	9名	男性	1名	女性	8名
要介護1	4名	要介護2	3名		
要介護3	2名	要介護4	0名		
要介護5	0名	要支援2	0名		
年齢	平均 87歳	最低	73歳	最高	94歳

(5)協力医療機関

協力医療機関名	井上病院 塩田歯科
---------	-----------

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

<p>居間を中心に居室を配置した、1ユニット・平屋建ての事業所である。利用者と職員が一緒に干し大根を作る姿に、和気あいあいとした雰囲気が感じられ、生活を楽しんでいる様子が窺われる。町内会には加入していないが、毎月こよりを作って近所に配ったり、歌のサークルの人達が来所する時に近所の住民を誘ったり、近隣の人達から野菜を届けてもらったりするなど、地域との付き合いを大切にして良好な関係を築いている。</p>

【重点項目への取り組み状況】

重点項目①	<p>前回評価での主な改善課題とその後の取り組み、改善状況(関連項目:外部4)</p> <p>前回評価の改善課題は「運営に関する家族等意見の反映」がまだ改善されていないが、その他は改善されている。ただ、5つの改善課題のうち計画を立てているのは1つだけであり、全ての項目について検討し改善計画を立て、計画に基づき取り組むことが望まれる。</p>
	<p>今回の自己評価に対する取り組み状況(関連項目:外部4)</p> <p>職員全員で話し合い、自己評価に取り組んでいる。</p>
重点項目②	<p>運営推進会議の主な討議内容及びそれを活かした取り組み(関連項目:外部4, 5, 6)</p> <p>事業所からの報告が主となりがちではあるが、毎月配布する手作りのこより等に対する反響や協力依頼等に対する意見交換など、参加メンバーから意見等も出され、双方向的な会議となっている。</p>
重点項目③	<p>家族の意見、苦情、不安への対応方法・運営への反映(関連項目:外部7, 8)</p> <p>家族からは来訪時等に個別に話は聞いているが、家族会としての組織がなくなっており、家族同士が集まって率直な意見を出し合える仕組みは出来ていない。</p>
重点項目④	<p>日常生活における地域との連携(関連項目:外部3)</p> <p>歌のサークルの人達が来所する時に近所の住民を誘い、毎月手作りのこよりなどを近所に配り、近所の住民からは散歩の時に声をかけてもらったり野菜を届けてもらったりするなど、良好な関係が出来ている。</p>

2. 評価結果（詳細）

（ 部分は重点項目です ）

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
I. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	○地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<input checked="" type="checkbox"/> 地域密着型サービスとして、独自に作り上げられた理念がある。 「住み慣れた地域の中で、入居者一人ひとりがゆったりと安心して、生活していけるよう支援します。」という、地域密着型サービスとしての独自の理念を作っている。		
2	2	○理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> 理念について職員間で話し合いの機会をもち、意識づけがされている。 月1回、全員が参加する職員会議で理念を確認している。 <input checked="" type="checkbox"/> 日々のサービスの提供場面(言葉かけ、態度、記録等)において、理念が反映されている。 常にいたわりと優しさを心掛けた言葉がけに留意している。		
2. 地域との支えあい					
3	5	○地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	<input type="checkbox"/> 地域住民の一員として、町会、自治会等に参加している。 <input type="checkbox"/> リサイクル活動や行事など地域活動の情報を集め、それらに参加するなど、接点を持つ努力をしている。 近所の人に毎月手作りの品(こより)を配り、歌のサークルの人達が来所される時に地元の住民を誘い、散歩の時に声をかけてもらったり野菜を届けてもらったりするなど、良好な関係が出来ているが、地区の行事には参加できていない。	<input type="checkbox"/>	地域住民との交流はあるが、地区の行事に参加できていないため、町会に参加して情報収集を行うなど、更に地域との交流を深めることを期待したい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
4	7	○評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	<input checked="" type="checkbox"/> サービス評価を実施するにあたり、評価の意義とねらいについて運営者、管理者、職員で話し合い、全員で自己評価に取り組んでいる。 管理者を含む全職員で話し合い、自己評価に取り組んでいる。 <input type="checkbox"/> 評価で見出された課題について改善計画を立て、その実施に取り組んでいる。 評価で見出された課題のうち、計画を立てているのは1項目だけである。	<input type="checkbox"/>	評価で見出された課題については全ての項目について具体的な改善計画を立て、計画に基づき取り組むことが望まれる。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
5	8	○運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	<input checked="" type="checkbox"/> 会議では、事業所からの報告とともに参加メンバーから質問、意見、要望を受け、双方向的な会議となるよう配慮している。 事業所からの報告が主となりがちではあるが、毎月配布する手作りのこより等に対する反響や協力依頼等に対する意見交換など、参加メンバーから意見等も出され、双方向的な会議となっている。 <input checked="" type="checkbox"/> 評価で明らかになった課題について会議で報告し、改善に向けて取り組んでいる。		
6	9	○市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	<input type="checkbox"/> 市町村職員の研修場所として事業所を活用してもらったり、また市町村担当窓口に対して、事業所の実情やケアサービスの取り組みを折に触れて伝えるなど交流を図っている。 万歩計の貸し出しを受け、散歩時に利用しているが、運営推進会議に市の職員が参加する以外はほとんど交流の機会を持っていない。	○	事業所から市へ出向き、事業所の様子や実情を知ってもらうなど積極的な取り組みを期待したい。
4. 理念を実践するための体制					
7	14	○家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々にあわせた報告をしている	<input checked="" type="checkbox"/> 家族等の来訪時には声をかけ、利用者の状況や家族のことについて話し合っている。 <input checked="" type="checkbox"/> 利用者の事業所での暮らしぶりやエピソードなど、手紙や写真等で伝えている。 事業所便りを送る時に、個別に利用者の暮らしぶりが判る手紙を同封している。 <input checked="" type="checkbox"/> 心身の状況について、何らかの変化や問題が起きた時に必ず報告している。 <input checked="" type="checkbox"/> 金銭について使途の確認や金銭出納帳等を明示し、その都度あるいは定期的に報告している。 毎月の請求書を送付する時に領収書のコピーを同封し、家族来訪時に確認のサインをもらっている。		
8	15	○運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	<input type="checkbox"/> 家族会や家族同士の集まりの場で意見を出せるような仕組みを作っている。 家族会は以前は組織されていたが、今は組織がなくなっており、家族同士が集まって意見を出せるような仕組みがない。 <input type="checkbox"/> 苦情への対応で終わりではなく、その苦情の発生要因を探り、課題を検討し、質の向上をめざす取り組みをしている。 家族からの意見等に対して、課題を検討し、記録として残し、サービスの質の向上に役立てるような仕組みは出来ていない。	○	家族同士が率直な意見を出せる仕組みを作り、要望や課題が出された場合は、発生要因を探り、検討することで、サービスの質の向上を図る取り組みをすることを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
9	18	<p>○職員の異動等による影響への配慮</p> <p>運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。</p> <p>職員の異動は少なく、馴染みの職員が継続的に支える体制となっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職員が代わる時は、引き継ぎの期間を十分に取り、スムーズに移行できるように配慮している。</p> <p>職員が替わる時は1カ月～2カ月の引継ぎ期間を取り、スムーズに移行できるようにしている。</p>		
5. 人材の育成と支援					
10	19	<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 日常的に学ぶことを推進し、パート職員にもチームの一員として、研修・会議等参加の機会がある。</p> <p>パート職員も含め研修に参加している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 全職員が共有できるよう、研修内容を報告する機会を作っている。</p> <p>研修結果は職員会で報告している。</p>		
11	20	<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 県内、全国組織の同業者ネットワークに加入し、サービスや職員の質向上につなげている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 管理者・職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、職員のサービスや質向上に努めている。</p> <p>市内のグループホーム間の交流会に参加し、サービスや職員の質の向上に努めている。</p>		
II. 安心と信頼に向けた関係づくりと支援					
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
12	26	<p>○馴染みながらのサービス利用</p> <p>本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者の入居に際し、その者の心身の状況、生活歴、病歴等の把握に努めるとともに、本人、家族等の意向も確認している。</p> <p>管理者とケアマネが自宅に訪問し、状況把握や意向の確認に努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 本人や家族に事業所の見学や体験をしてもらっている。</p> <p>本人や家族に見学をしてもらっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 入居希望者には、複数の職員が面接を行っている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
13	27	<p>○本人と共に過ごし支えあう関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、一緒に過ごしながらか喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 日々の生活場面の中で、支援する側、される側という認識は持たず、お互いが協働しながら和やかな生活ができるような場面作りがある。</p> <p>干し大根づくり、食事の下ごしらえ、後片づけなど、利用者と職員と一緒に過ごし、同じ話題を楽しみながら、協働して生活している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 職員は利用者と共に暮らす者同士として、「哀しみ」、「不安」、「喜び」、「楽しみ」などの本人の思いを共感し、理解している。</p> <p>一緒に食事をしたり、趣味の書道や折り紙をしたり、話を聞くなかで、本人の思いを共感し理解するように努めている。</p>		
Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
1. 一人ひとりの把握					
14	33	<p>○思いや意向の把握</p> <p>一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの思い・暮らし方の希望・意向の把握に努めている。</p> <p>利用者の生活歴や日々の生活場面の中で、その人の暮らし方の希望等を把握するように努めている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 意思疎通が困難な方には、ご家族や関係者から情報を得るようにしている。</p> <p>家族や関係者からの情報はもちろん、本人と日々接する中で、情報を得るようにしている。</p>		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
15	36	<p>○チームでつくる利用者本位の介護計画</p> <p>本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 本人やご家族等からの気づき、意見、要望等を反映した介護計画が作成されている。</p> <p>家族の来訪時に話を聞き、介護計画に反映させている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> アセスメントを含め職員全員で意見交換やモニタリング、カンファレンスを行っている。</p> <p>職員全員で意見を出し合い、ケアマネがまとめて介護計画を作成している。</p>		
16	37	<p>○現状に即した介護計画の見直し</p> <p>介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 介護計画は、設定された期間ごとに見直しされている。</p> <p>3カ月ごとに見直している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> ワンパターンの期間設定ではなく、本人、家族の要望や状態に変化が生じた場合には、その都度見直し、計画内容に応じた個別の期間設定をしている。</p> <p>利用者の状態により、個別の期間設定を行っている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
3. 多機能性を活かした柔軟な支援(事業所及び法人関連事業の多機能性の活用)					
17	39	<p>○事業所の多機能性を活かした支援</p> <p>本人や家族の状況、その時々要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 医療機関と連携して、医療処置を受けながら事業所で生活が継続できるように努めている。</p> <p>訪問看護や往診など、医療機関との連携を保ち、事業所で医療処置を受けながら生活できるようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 本人、家族の状況に応じて、通院や送迎、特別な外出、外泊などの支援を行っている。</p> <p>外出、外泊、通院、送迎など個別に支援している。</p>		
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
18	43	<p>○かかりつけ医の受診支援</p> <p>本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> いままでのかかりつけ医や本人・家族等が希望する医療機関・医師に受診できる支援ができています。</p> <p>入居時にかかりつけ医等の希望を聞き、対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受診や通院は、本人やご家族の希望に応じて対応している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 受診結果に関する情報の共有ができています。</p> <p>事業所対応の場合は電話で報告し、家族が同行した場合も報告を受け、情報を共有している。</p>		
19	47	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している</p>	<p><input type="checkbox"/> 終末期の対応方針を定め、家族・医師・看護師を交えて話し合いを行っている。</p> <p>看取りの指針は作成しているが、家族・医師・看護師を交えての話し合いは行っていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 本人や家族の意向を踏まえ、医師、職員が連携をとり、安心して納得した最期が迎えられるように取り組んでいる。</p> <p>取り組みは行っていない。</p>	○	母体が病院である為、病状が悪化した場合は病院へ入院することを希望する場合もあるが、本人や家族が事業所で終末期を望む場合に対応する支援体制を検討することを期待したい。

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
IV. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1)一人ひとりの尊重					
20	50	○プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	<input checked="" type="checkbox"/> 人前であからさまに介護したり、誘導の声かけをして、本人を傷つけてしまわないように、目立たずさりげない言葉かけや対応に配慮している。 食事や服薬介助の時の声かけに、さり気ない対応や配慮が見られる。 <input checked="" type="checkbox"/> 他の家族や外来者に対して、職員が利用者のプライバシーに関する話を話さないことを徹底している。 <input checked="" type="checkbox"/> 全ての職員が、個人情報保護法の理解に努め、徹底されている。 採用時に個人情報保護法についても研修を行い理解を深め、また、誓約書もとるなど徹底している。		
21	52	○日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切にし、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりが「その日」にどのように過ごしたいかを把握し、それに応じて柔軟に支援している。 日々の会話の中から、利用者が「その日」に何をしたいかを汲み取り、それに応じて柔軟に対応している。 <input checked="" type="checkbox"/> 事業所の業務スケジュールに利用者の生活を合わせていない。 利用者のペースを大切にし、入浴、食事、睡眠など個人の希望に沿えるように努めている。		
(2)その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
22	54	○食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<input checked="" type="checkbox"/> 献立づくりから調理、片付けに至るまで、食事に関する一連の流れを職員が一方的に進めるのではなく、利用者の意志や気持ちを大切に進めている。 利用者と職員が話し合った内容をメニューに取り入れ、食事の準備から後片づけまで一緒に進めている。 <input checked="" type="checkbox"/> 職員は食事の介助にとどまらず、利用者と職員が同じものを一緒に食べている。 職員はさり気なく介助をしながら、同じテーブルで同じものを食べている。		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
23	57	<p>○入浴を楽しむことができる支援</p> <p>曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者のこれまでの生活習慣や希望にあわせて入浴できるよう、職員勤務体制等について工夫をしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 入浴を拒む人に対しては、言葉かけや対応の工夫、チームプレー等によって一人ひとりにあわせた入浴支援を行っている。</p> <p>かたくなに入浴を拒む利用者は現在いないが、拒否する場合は時間や人を変え、声かけの仕方を工夫して入浴支援を行っている。</p>		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
24	59	<p>○役割、楽しみごと、気晴らしの支援</p> <p>張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 何がその人の役割、楽しみごとになり得るかを把握し、食事作りや庭木の剪定など利用者の経験や知恵を発揮する場面を作っている。</p> <p>利用者の役割や楽しみごとを把握しており、洗濯物たたみ、庭の花や野菜の手入れ、食事の下ごしらえなど、その人に合った能力を発揮できる場面を作るようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの役割、楽しみごと等を作り出すため働きかけを行っている。</p> <p>娯楽や家事を行うときは声をかけ、利用者の役割や楽しみごとができるように働きかけている。</p>		
25	61	<p>○日常的な外出支援</p> <p>事業所の中だけで過ごさずに、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 近くへの散歩だけではなく、その人の馴染みの店や場所へ出かけている。</p> <p>馴染みの美容院等に出かけている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 歩行困難なケースでも、車や車いす等を利用し、戸外へ出ることを積極的に行っている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 日常的に散歩、買い物あるいはドライブ等に出かけている。</p> <p>買い物がてらよくドライブに出かけ、日常的な外出支援を行っている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
(4) 安心と安全を支える支援					
26	66	<p>○鍵をかけないケアの実践</p> <p>運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 居室や日中玄関に鍵をかけていない。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者一人ひとりの外出の習慣や傾向を把握して、対応している。</p> <p>外に出たい様子が見られた場合はそつと後を付いて行き、一緒に外に出て見守るようにしている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 近所の人にも理解を求め、見守り、声かけや連絡をもらえる関係を築いている。</p> <p>日々の地道な活動により、地元の人に声をかけて貰える関係が出来ている。</p>		
27	71	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 事業所だけの訓練ではなく、地域住民の参加、協力を得ながら避難訓練等を定期的実施している。</p> <p>地域住民の参加を得て、事業所独自の避難訓練を年2回、消防署参加の訓練を年1回実施している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 避難路の確保(整理整頓)や消火器等の設備点検を定期的に行うとともに、非常食料・備品を準備している。</p> <p>消火設備の点検は母体病院が主体となっており、避難路の確保、水、食料、ガスコンロ等の準備もしている。</p>		
(5) その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
28	77	<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの一日の栄養摂取総量や水分量を把握している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 一人ひとりの嗜好を把握し、献立に採り入れながら、栄養バランスにも配慮している。</p> <p>利用者からも希望を聞き、献立に取り入れている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 定期的に、栄養士や保健師等に専門的な観点からチェックしてもらっている。</p> <p>月1回、栄養士のチェックを受けている。</p>		

外部	自己	項目	取り組みの事実 (<input checked="" type="checkbox"/> 実施している内容・ <input type="checkbox"/> 実施していない内容)	(○印)	取り組みを期待したい内容 (すでに取り組んでいることも含む)
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり					
(1)居心地のよい環境づくり					
29	81	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間(玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等)は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 利用者にとって使いやすい配置や馴染みの物を採り入れた共用空間になっている。</p> <p>共用空間に掘りごたつを設置し、利用者が洗濯物たたみや談笑する場となっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 天井や壁面に掛けられた折り紙等の飾り付けが、家庭的な雰囲気を壊していない。</p> <p>壁面に飾っている折り紙が立派な出来映えで、大人の雰囲気が感じられる空間になっている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 季節感のある装飾等に工夫するなど、季節感や五感の刺激にも配慮している。</p>		
30	83	<p>○居心地よく過ごせる居室の配慮</p> <p>居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもを活かし、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 使い慣れた馴染みの物を傍に置くなど、本人や家族と相談しながら個別に工夫している。</p> <p>椅子、テレビ、写真など馴染みのものを置き、個別に工夫している。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 家族の協力が得られない等の場合でも、本人の意向を確認しながら、その人らしく居心地のよい居室づくりに取り組んでいる。</p> <p>折り紙の好きな人の部屋に出来上がった作品を利用者と相談しながら飾るなど、居心地の良い部屋作りに努めている。</p>		